



























































































## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅲ	
実務家教員	○	
学部・学科	公務員学科 1 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	1 5 時間	
授業コマ数	8 コマ (1 コマ 1 2 0 分、最終コマのみ 6 0 分です)	
授業概要	官公庁 (国家 庁等) から講師をお 越し、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う。	
授業の進め方	実務経験者 (国家 庁等) による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁 研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記	実務経験者 (国家 庁) による講義を基にした演習	
授業計画	1	官庁 問の仕組み
	2	官庁の仕事内容
	3	官公庁講義 1
	4	官公庁講義 2
	5	官公庁講義 3
	6	研究レポートの作成
	7	研究レポートの作成
	8	レポートの検証
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価	
備考		

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	職業実務IV
実務家教員	○
学部・学科	公務員学科1年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	15時間
授業コマ数	8コマ(1コマ120分、最終コマのみ60分です)
授業概要	実務経験の豊富な講師をお招きし、その講義から得た知識を基に消防官職種研究を行う
授業の進め方	実務経験者(消防官)による講義を受け、各自研究課題を作成する
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事を理解する
教科書	なし
特記	実務経験者による講義を基にした演習
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 消防官の仕事内容</li> <li>2 実務者講義1(消防官に求められる資質)</li> <li>3 研究レポート(消防官に求められる資質)</li> <li>4 実務者講義2(自助・共助・公序)</li> <li>5 研究レポート(自助・共助・公序)</li> <li>6 実務者講義3(消防と我が人生)</li> <li>7 研究レポート(消防と我が人生)</li> <li>8 レポートの検証</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容																
授業科目	職業実務Ⅴ																
実務家教員	○																
学部・学科	公務員学科1年制																
履修年次	1年次																
開講学期	後期																
科目区分	選択																
授業方法	演習																
授業時間	15時間																
授業コマ数	8コマ(1コマ120分、最終コマのみ60分です)																
授業概要	官公庁(国家公安職)から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う。																
授業の進め方	実務経験者(国家公安職)による講義を受け、各自研究課題を作成する																
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事を理解する																
教科書	なし																
特記	実務経験者(国家公安職)による講義を基にした演習																
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>公安職の仕事内容</td></tr> <tr><td>2</td><td>公安職に求められる資質</td></tr> <tr><td>3</td><td>研究レポートの作成1</td></tr> <tr><td>4</td><td>研究レポートの作成2</td></tr> <tr><td>5</td><td>研究レポートの作成3</td></tr> <tr><td>6</td><td>研究レポートの作成4</td></tr> <tr><td>7</td><td>研究レポートの作成5</td></tr> <tr><td>8</td><td>レポートの検証</td></tr> </table>	1	公安職の仕事内容	2	公安職に求められる資質	3	研究レポートの作成1	4	研究レポートの作成2	5	研究レポートの作成3	6	研究レポートの作成4	7	研究レポートの作成5	8	レポートの検証
1	公安職の仕事内容																
2	公安職に求められる資質																
3	研究レポートの作成1																
4	研究レポートの作成2																
5	研究レポートの作成3																
6	研究レポートの作成4																
7	研究レポートの作成5																
8	レポートの検証																
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価																
備考																	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公官庁講話
実務家教員	○
学部・学科	公務員学科1年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	20時間
授業コマ数	10コマ（1コマ120分）
授業概要	現役公務員の様々な職種の方の講話を聴き職種への理解を深める
授業の進め方	現役公務員の話聞き、質疑応答や必要に応じレポートの記入をする
達成目標	希望職種のみならず幅広い職種を理解する
教科書	なし
特記	国家省庁、国家公安、地方行政、警察官、消防官など幅広い職種の現職公務員の実務経験に基づく講義
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 職種別の業務内容、試験内容に関する講義</li> <li>2 受験手続に関する講義</li> <li>3 職種別ガイダンス1</li> <li>4 職種別ガイダンス2</li> <li>5 職種別ガイダンス3</li> <li>6 日程別受験先選択の為の講義</li> <li>7 職種別ガイダンス4</li> <li>8 職種別ガイダンス5</li> <li>9 職種別ガイダンス6</li> <li>10 職種別ガイダンス7</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度などによって評価
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員倫理
実務家教員	○
学部・学科	公務員学科1年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習(実務経験のある教員による授業科目です)
授業時間	15時間
授業コマ数	8コマ(1コマ120分、最終コマのみ60分です)
授業概要	官公庁での実務経験者の講義を受け、公務員に関する法令や服務規程を学ぶ
授業の進め方	実務経験者による講義をもとに、研究課題を作成する
達成目標	公務員としてのリーガルマインドを身に付ける
教科書	なし
特記	実務経験者による講義を基にした演習
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 公務員制度</li> <li>2 公務員服務規程</li> <li>3 業務上のマナー</li> <li>4 公務員関連の法令研究1</li> <li>5 公務員関連の法令研究2</li> <li>6 公務員服務規程の研究1</li> <li>7 公務員服務規程の研究2</li> <li>8 レポート作成</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公共ボランティア実習 I
実務家教員	○
学部・学科	公務員学科 1 年制
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ (1 コマ 120 分)
授業概要	市役所での勤務経験をもつ有識者の講義を受け、各種行政組織の職員の指導の下、ボランティア実習を行う
授業の進め方	実務経験者による講義を受け、ボランティア実習、レポート作成を行う
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情や市民協働を学ぶ
教科書	なし
特記	実務経験者による講義と評価
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ボランティアの基礎知識</li> <li>2 自治体とボランティア</li> <li>3 ボランティア実体験①</li> <li>4 ボランティア実体験②</li> <li>5 ボランティア実体験③</li> <li>6 ボランティア実体験④</li> <li>7 ボランティア実体験⑤</li> <li>8 ボランティア実体験⑥</li> <li>9 ボランティア実体験⑦</li> <li>10 ボランティア実体験⑧</li> <li>11 ボランティア実体験⑨</li> <li>12 ボランティア実体験⑩</li> <li>13 ボランティア実体験⑪</li> <li>14 ボランティア実体験⑫</li> <li>15 ボランティアレポート</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業・実習への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公共ボランティア実習Ⅱ
実務家教員	○
学部・学科	公務員学科1年制
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ(1コマ120分)
授業概要	市役所での勤務経験をもつ有識者の講義を受け、各種行政組織の職員の指導の下、ボランティア実習を行う
授業の進め方	実務経験者による講義を受け、ボランティア実習、レポート作成を行う
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情や市民協働を学ぶ
教科書	なし
特記	実務経験者による講義と評価
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ボランティアの基礎知識</li> <li>2 自治体とボランティア</li> <li>3 ボランティア実体験①</li> <li>4 ボランティア実体験②</li> <li>5 ボランティア実体験③</li> <li>6 ボランティア実体験④</li> <li>7 ボランティア実体験⑤</li> <li>8 ボランティア実体験⑥</li> <li>9 ボランティア実体験⑦</li> <li>10 ボランティア実体験⑧</li> <li>11 ボランティア実体験⑨</li> <li>12 ボランティア実体験⑩</li> <li>13 ボランティア実体験⑪</li> <li>14 ボランティア実体験⑫</li> <li>15 ボランティアレポート</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業・実習への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ビジネスマナー	
実務家教員	○	
学部・学科	公務員学科1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習(実務経験のある教員による授業科目です)	
授業時間	60時間	
授業コマ数	30コマ(1コマ120分)	
授業概要	マナー教室の講師であり、各種イベントや式典の司会、VTRのナレーション等も務める教員が授業を監修し、社会で求められる一般的なビジネスマナーと電話応対を学ぶ	
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う	
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルを超えたスキルを身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	実務経験者による実習	
授業計画	1	ビジネスマナーの基礎知識
	2	身だしなみと立ち居振る舞い
	3	敬語とビジネス用語
	4	応接・接遇のマナー
	5	電話応対基礎編(講義)
	6	電話応対基礎編(練習)
	7	電話応対基礎編(実践練習)
	8	電話応対応用編(講義)
	9	電話応対応用編(練習)
	10	電話応対応用編(実践練習)
	11	模擬効果測定準備
	12	模擬効果測定
	13	模擬効果測定結果検証
	14	伝言を含む電話応対(講義1)
	15	伝言を含む電話応対(練習1)
	16	伝言を含む電話応対(講義2)
	17	伝言を含む電話応対(練習2)
	18	伝言を含む電話応対(実践練習1)
	19	伝言を含む電話応対(実践練習2)
	20	第1回効果測定準備1
	21	第1回効果測定準備2
	22	第1回効果測定
	23	第2回効果測定準備
	24	第2回効果測定
	25	第3回効果測定準備
	26	第3回効果測定
	27	電話での道案内
	28	クレーム対応
	29	冠婚葬祭のマナー
	30	様々な場面でのマナー
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定 実務経験者による講評	
備考		



## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習 I	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科 1 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	3 0 時間	
授業コマ数	1 5 コマ (1 コマ 1 2 0 分)	
授業概要	社会で求められる一般的なレベルのWORDとEXCEL等の操作方法を学ぶ	
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する	
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルのPCスキルを身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	WORDの基本操作 1
	2	WORDの基本操作 2
	3	WORDの基本操作 3
	4	WORDの基本操作 4
	5	WORDの基本操作 5
	6	WORD効果測定
	7	EXCEL基本操作 1
	8	EXCEL基本操作 2
	9	EXCEL基本操作 3
	10	EXCEL基本操作 4
	11	EXCEL基本操作 5
	12	EXCEL効果測定
	13	POWERPOINTの基本操作 1
	14	POWERPOINTの基本操作 2
	15	POWERPOINTの基本操作 3
成績評価方法 (試験実施方法)	実技による効果測定で評価	
備考		

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	法律研究	
実務家教員	○	
学部・学科	公務員学科 1 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30 時間	
授業コマ数	15 コマ (1 コマ 120 分)	
授業概要	現役司法書士・行政書士の民法に関する講義を受け、法律の考え方を学ぶ	
授業の進め方	講義で与えられた課題を研究しレポート作成を行う	
達成目標	法律の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする	
教科書	なし	
特記	実務経験者による講義を基にした実習	
授業計画	1	法律概論 (講義)
	2	民法の考え方 (講義)
	3	課題①の研究 1
	4	課題①の研究 2
	5	課題②の研究 1
	6	課題②の研究 2
	7	課題③の研究 1
	8	課題③の研究 2
	9	研究発表シナリオ作成 1
	10	研究発表シナリオ作成 2
	11	研究発表準備 1
	12	研究発表準備 2
	13	研究発表準備 3
	14	研究発表
	15	研究発表
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価	
備考		

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	行政研究
実務家教員	○
学部・学科	公務員学科1年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ（1コマ120分）
授業概要	現役自衛官の災害対策に関する講義を受け、研究および発表を通じて防災への理解を深める
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う
達成目標	災害に関する基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする
教科書	なし
特記	実務経験者による講義を基にした実習
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 災害対策の枠組み（講義）</li> <li>2 災害対策の実例（講義）</li> <li>3 課題研究1</li> <li>4 課題研究2</li> <li>5 課題研究3</li> <li>6 課題研究4</li> <li>7 課題研究5</li> <li>8 課題研究6</li> <li>9 研究発表シナリオ作成1</li> <li>10 研究発表シナリオ作成2</li> <li>11 研究発表準備1</li> <li>12 研究発表準備2</li> <li>13 模擬プレゼンテーション</li> <li>14 研究発表プレゼンテーション</li> <li>15 研究発表プレゼンテーション</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評
備考	